

第六十九回
帝國議會
貴族院

東北興業株式會社法案特別委員會議事速記録第二號

昭和十一年五月十七日(日曜日)午後一時
二十九分開會

○委員長(侯爵西郷從德君) 只今カラ委員

會ヲ開キマス、逕信大臣ハ豫算委員ノ總會ニ出ラレテ、委員長ノ許可ヲ得テコチラニ來ルト云フコトデアリマスカラ、其ノ前ニ政府委員ノ方ニ御尋ノコトカラヤッテ戴キタイト思ヒマス、大體ニ付テノ御尋ガナケレバ、逕信大臣ノ居ラシヤッタ時ノ御話ニシテ、此ノ東北興業株式會社法案、此ノ方ニ移リタイト思ヒマス、如何デアリマスカ

(「贊成」ト呼フ者アリ)

○委員長(侯爵西郷從德君) ソレデハ此ノ

方デ何カ御質問ヲ願ヒマス

○子爵大岡忠綱君 私ハ此ノ東北興業株式

會社ノ事業資金ト、配當補給ノ關係ニ付テ

一點伺ッテ見タイト思フノデアリマス、此ノ

會社ハ政府カラ五百五十萬圓ヲ限度トシテ

配當補給ヲ受ケルコトニナッテ居リマスガ、

一方縣トシマシテハ、斯カル國ノ補助ヲ受

ケル會社ノ株ヲ預金部ノ低利資金ノ融通ヲ

受ケテ持ツノデアリマスカラ、縣トシマシ

テハ是等國費ノ一部ニ依ッテ得タ利益配當

額ト低利資金融通ノ差額ハ、當然此ノ東北

興業ノ目的ノ爲ノ産業開發ノ方面ニ直接使フ筋合ノモノト考ヘマスガ、勿論初年度ニ

於テハ殆ド其ノ額ハ言フニ足ラナイ位ナモノデハアリマスケレドモ、後年度ニ及ビマシテハ其ノ額ガ各縣六七萬圓ニ達スルト思フノデアリマス、ソレデ此ノ金ノ費途ニ付テ、一應ドウ云フ風ニ縣デオ使ハシニナルト云フ御見込デモゴザイマシタラチヨット伺ッテ置キタイト思ヒマス、ソレカラモウ一點伺ヒタイノデスガ、ソレカラ此ノ各縣ノ持分ヲ平等ニスルト云フコトニナッテ居リマスガ、東北各縣振興ノ目的ノ上カラ、斯様なナルノモ大變結構ナコトトハ思ヒマスケレドモ、此ノ會社ノ事業ハ頗ル多方面ニ互ツテ居リマスカラ、自ラ其ノ投資ノ額モ各縣各、異ナル所ガアラウト思フ、其ノ出資ニ付テモ多少輕重ニ應ジテ其ノ持分ヲ決メタ方ガ宜イノデハナイカト考ヘマス、ソレデ技術上此ノ點甚ダ困難カト思ヒマスケレドモ、局長ノ御考ハ如何デアリマスカ

○政府委員(松井春生君) 第一ノ問題ニ付

キマシテハ、實ハ其ノ配當ガ參リマスト云

フト、ソレヲ直グ償還ニ當テマスノデ、丁

度預金部トノ關係ニ於キマシテハ三年据置

ノ二十五箇年均等償還ニ依リマシテ、ソレ

デ完済セラレルト云フコトニナッテ居リマ

ス、從ッテ其ノ利鞘ガ直グ年々縣ノ行政費ニ

使ハレルト云フコトハナイ譯ニナッテ居リ

マス、其ノ代リ二十八年後ニ於キマシテハ

完全ニ其ノ株ガ縣ノモノニナル、斯ウ云フ

コトニナッテ居リマス、第二點ニ付キマシテ

ハ、是ハ御尤ノ御意見ト拜聽致シマスガ、併シ此ノ均等ニト申シマスノハ二百五十萬圓ツツ豫金部デ今申シマス二十八年經チマスト云フト、直ニ縣ノソレガ資産ニナッテシマフト云フ點ニ付テ均等ニ致シマスダケデアリマシテ、其ノ他餘力ガゴザイマスレバ尙縣デモ或ハ町村デモ此ノ株ヲ持チマスコトハ是ハ自由ナノデアリマシテ、ソレガ非常ニ澤山出來ルヤウナ位ナラバ、特別ニ國ガ低利ノ資金ヲ融通シテ二十年先ニハソレガ何等ノ工面モナクシテ縣ノモノニナルトカ云フ措置ハ講ジナクテモ宜イト云フヤウナ事モ叫バレハシナイカト思フ所デアリマス、デサウ云フヤウナ點カラ縣財政ノ非常ナ窮乏シテ居ル狀況ニ鑑ミテヤルコトデアリマスカラ、負擔ノ其ノ縣ノ人口トカ或ハ能力ト云フヤウナ事トハ必ズシモ正比例シ

テ、低利資金ノ融通ヲセラレルト云フコトハ適當デナイノデハナカラウカ、旁、大體縣ニ融通スル額ハ千五百萬圓ノ六等分ト云フコトニ大體致シテ置キマスコトガ最モ相當ナ所デハナイカト思ヒマス、併シ其ノ以外ノ千五百萬圓ニ付キマシテモ大體東北民ニ持ッテ貰フノデアリマシテ、或ハ信用組合等デ持ツモノモアリマセウ、町村基本金等カラ持タルモノモアリマセウ、個人ニ付キマシテハ勿論、場合ニ依リマスレバ或縣ニ依ッテハ幾分力餘力ガ出來タラ、少シデモ此ノ融通ノ低利資金ニ依ラナイデモ持タウト云フモノガアリマシタラ、ソレニ依ッテ持ツ勿論結構ナノデアリマス、大體左様御了承ヲ願ヒマス

○金成通君 東北ニ取リマシテハ極メテ重大ナ案件デアリマシテ、私共モ滿腔ノ敬意ヲ以テ之ヲ迎ヘマス同時ニ、衷心カラ贊成ヲ致ス者デアリマス、過日來色々政府委員ノ御話ヲ承リマシテ其ノ大體ハ分ッタクデアリマスケレドモ、唯此ノ仕事ニ依ッテ東北ニ普ク振興ノ氣分ガ普及スルモノデアアルカドウカト云フコトニ付テ私共ハ疑ヲ持ツノデアリマス、東北ハ御承知ノ通りニ此ノ

第四部第六類 東北興業株式會社法案特別委員會議事速記録第二號 昭和十一年五月十七日 貴族院

一

大部分が農村デアリマス、東北ヲ振興サセルト云フコトハ、普ク東北各所ニ在ル農村ニ過剩致シテ居リマスル勢力ヲ消化セシムルト云フコトガ重大ナル要件デナケレバナラスト考ヘテ居ルデアリマス、此ノ東北興業會社ニ依ツテ設ケラレル工場ノ數ガ少ケレバ少イ程東北ノ振興ハ普及致サナイト思フデアリマス、是等ニ付キマシテ成ルベク各所ニ多クノ工場ヲ御設置ニナル御考ヲ持ツテ居ルカドウカ、先般來松井局長ノ御話ヲ承リマス、成ルベク發電所ノ附近ニ工場ヲ設置スルト云フヤウナ御趣意ニモ承ツタノデアリマス、尤モ一時ニ各所ニト云フコトニ參リマスマイガ、漸次各所ニ工場ヲ設置スル思召ガアルヤ否ヤ、私共ノ考ヲ以テ致シマスレバ小サクトモ工場ヲ成ルベク多クノ場所ニ分布スル、成ルベク普遍的ニ過剩勢力ヲ消化ヲ圖ルト云フコトデナケレバ東北振興ノ目的ハ達セラレナイノデハナイカ、斯様ニ考ヘマスノデ、此ノ點ヲ一ツ承リタイト思ッテ居リマス、ソレカラモウ一ツハ既設ノ電氣會社ノ權利ヲ侵害スルヤウナコトガナイカドウカ、是モ程度ノ問題デアリマシテ、何事デモ一方ニ利益ガアレバ一方ニ不利益ガアルト云フコトハ、利害得失ノ上ニ缺クベカラザルコトデアリマスル

ケレドモ、既設ノ電氣會社トモ過去ニ於キマシテ相當不景氣ノ間ニ苦心經營ヲ致シテ、此ノ電氣事業ノ發達ニ寄與スルト同時ニ、國家ノ文化ニモ相當ニ貢獻シテ居ル點ガナイデハナイト私ハ考ヘルデアリマス、是等ノモノヲ此ノ電力會社ガ出來タ爲ニ甚ダシク壓迫ヲ被ムルト云フヤウナコトガアリマスレバ、之ヲモ大イニ考ヘテ戴カナケレバナラス點ガナイカト思フデアリマス、段々御話ヲ承リマスルト豊富ナル電力ヲ低廉ニ供給ヲスルト云フコトガ、電力會社ノ目的ダト云フコトニナリマスレバ、ドウシテ既存ノ電氣會社ノ權力ガ此ノ壓迫カラ免レルカドウカト云フコトニ付キマシテ多少私共疑問ナキ能ハズノモノデアリマス、此ノ事柄ニ付キマシテ御意見ヲ承ッテ置キタイト思ヒマス、ソレカラ水利權ノ如キモノモ今日迄相當認可ヲ申請致シテ置イタモノモ多々アルト思フデアリマスガ、是等ニ向ッテノ不認可處分ニ對シテ何等カノ御考ガアリマスカ、此ノ點モ一ツ簡單デアリマスガ御伺ヲ致シテ置キタイト思フデアリマス、モウ一ツハ昨日堀切サンカラ御話モアリマシタガ、此ノ東北ノ天地ハ過去經濟界ノ恐慌時ニ於キマシテ金融機關ト云フモノハ相當ニ痛手ヲ蒙ッテ居ルデアリマス、今日東

北ノ振興ニ付テ產業ノ發達ヲ促ス上ニ於テ最モ必要ナモノハ此ノ金融機關デアラウト思フ、此ノ金融機關ガナケレバ私共考ヘルノニ、人間ノ體ニ榮養素ガ乏シイノト同ジニ、金融機關ガナクテ、產業機關ガ容易ニ發達スルト云フコトハ期待シ得ザルモノデハナイカト斯様ニ考ヘテ居リマス、堀内委員カラモ御話ガアリマシタヤウニ、將來ハ此ノ興業會社ノ金融ノ外ニ、專門ノ金融機關ヲ御設置ニナツテ、サウシテ東北ニ普遍的ノ產業ノ興隆ヲ促スニアラザレバ、振興ト云フコトノ期待モ自然ニ背カレルコトガ起ツテ來ルノデハナイカ、是等ニ付テ專門ノ金融機關ト云フモノヲ將來御設置ニナル御意思ヲ御持チニナツテ居ルカ、ドウカト云フコトニ付キマシテモ一應御意見ヲ承ッテ置キタイト思ヒマス

○委員長(侯爵西郷從德君) チョット伺ヒマスガ、今ノ金成君ノ御質問ノ御答辯ハ後廻シニシテ戴イテ、逓信大臣ガオ忙シイ所ヲオ見エニナリマシタカラ、逓信大臣ノ御質問ヲ先キニ致シタイト思ヒマスガ

○金成通君 結構デゴザイマス

○委員長(侯爵西郷從德君) ソレデハサウ致シマス

○男爵有地藤三郎君 私此ノ東北地方ノ電

力事業ガ今度出來マスニ付テハ、今迄ノ電力統制ト云フコトニ非常ニ關係ノアルコトト思ヒマスカラシテ、其ノ關係ニ於テ逓信大臣ノ御考ノアル所ヲ一應伺ッテミタイト思ヒマスルガ、先ヅ第一ニ、電力統制ト云フモノニ對スル考ヲ歸一スル所ヲ求メテ置カナケレバナラス所ガアルノデヤナイカ、ト申シマスノハ、前ニ御承知ノ電氣事業法ガ改正セラレル時ニ、此ノ改正セラレタ後ニモ、之ヲ處理スルニ於テハ民營主義ト云フコトニナツテ今日迄來テ居ルト私ハ承知シテ居ルデアリマス、今日賴母木逓信大臣ガ御主張ナサル所ハ國營主義デアルト云フヤウナコトヲ仰セラレテ居ル、何レ今後實際ノコトニ御當リニナツテオヤリニナル場合、自然サウ云フ風ナコトニナルノデヤナイカト思ハレマスガ、斯ウ云フ風ニ重要ナ大事ナ問題ニ付テ所管ノ大臣ガ更ハラレル度ニ、或ハ右或ハ左ニナツテ行クト云フヤウナコトハ、非常ニ國民ノ其ノ方面ノ事ニ對シテモ迷フヤウナコトニナルシ、又國トシテモ非常ニ面白クナイコトデアラウト思ヒマスカラ、斯ウ云フ風ニ此ノ電力問題ヲドウニカショウ、纏リヲ付ケタイ、斯ウ云フ風ナ時ニ際シテ、何カドツチカニ一體決メテ置カレテ、此ノ決メタコトニ依ツテ、將來之ヲ變更セ

ズニ、飽ク迄モ進ンデ行クト云フ風ニスルト云フコトが必要デヤナイカト思ハレマスガ、今日大臣ニナラレタ頼母木遞信大臣トサレマシテ、之ヲドウ云フ風ニ將來ニ於テ導イテ行カレルデゴザイマセウカ、是非私共ハシツカリシタ所ヲ決メテ戴ク必要ガアリハシナイカト思ヒマスノデ……尙私ハ纏メテ申上ゲタイト思ヒマスガ、遞信大臣ガ國營論ト云フモノヲ仰セニナルニ付テハ色々アリマスガ、此ノ間ニハ全國的ニ安ク豊富ナ電力ヲ得セシメルコトガ今日一番大切ナコトデアリ、産業ノ動力デアアル電力ハ國營主義ニ依ッテ成ルタケ豊富ナ電力ヲ安ク供給スルト云フコトヲ、是非國家トシテヤラナケレバナラナイト云フ風ニ先達デ仰セラレタノデアリマスカラ、遞信大臣ノ御趣意ノアル所ハ十分判ッテ居ルノデスガ、サウ云フ風ナ御趣意デアリマスレバ、其ノ事ハ一體イツ完成出來ルカ分ラナイ、兎ニ角是ニハ一生懸命ニナル、斯ウ云フ風ニ實現ト云フコトニ非常ナ曖昧ナコトヲ仰セラレタノデ、實ハ御主張アルニモ拘ラズ、此ノ實現ト云フコトニ付テハ、非常ニボンヤリシタト云フコトニ付テ非常ニ失望シテ居ルノデアリマスガ、マアソレハソレトシテ、今日國營ヲ今仰セラレタヤウナ抽象的ナコトバカリ

デ以テ、濟マスコトハ到底許サレナイ時代デハナイカト思フノデアリマスカラ、實際的ニ即シテ此ノ問題ヲドウカシナケレバナライノデアリマス、マア遞信大臣ノ仰セラレル通り、今日ノ狀態ヲ一遍ニ國營ニシテシマフナント云フ風ナコトハ、到底ムヅカシイ事デヤナイカト思フノデアリマス、併シ唯抽象的ナ事ヲ言ッテ居ルバカリデヤ仕様ガナイノデ、何トカシテ實際ニ此ノ問題ヲ處理致サナケレバナラナイ、ソレニハ何カ手段ヲ選ンデ除々ニ進ムト云フコトヲ考ヘナケレバナラヌト思フノデアリマス、ソコデ其ノ手段ヲ選ブト云フコトニ付テモ何カ目標ガナケレバナラナイ、目標ハドウスルカト云フト、何カ其處ニ一ツノ決ッテ「プラン」ヲ立テテ、ソレニ依ッテヤルト云フコトデナケレバナラヌノデハナイカト思ヒマス、此ノ「プラン」ト云フコトニ付テチヨット申シマス、此ノ「プラン」ト云フノハ國ノ色々ナ政策ハ統一サレテ出來上ッタモノデ、所謂統制計畫デ、今日遞信當局デ以テ色々オ骨折ニナッテ居ルヤウナ發送電網計畫ト云フヤウナモノガ、サウ云フ風ナモノデハナイカト思フノデアリマスガ、斯ウ云フ風ナ「プラン」ガ確定致シマスレバ、此ノ色々ノ形體論ト云フモノハ、此ノ「プラン」ヲ實行スル、實

際化スル上ニ於テ、ア、シヨウスウシヨウト云フ風ナコトガ問題ニナッテ、初メテ此ノ形體論ト云フモノガ現實ニ觸レテ來ルノデヤナイカ、私ハ斯ウ考ヘルノデアリマスガ、ソコデ單ニ國營論デアルトカ、或ハ民營主義デアルトカ云フヤウナコトヲ仰セニナリマスケレドモ、此ノ電力問題ノ實際ニ觸レテ解決シテ行カナケレバナラナイト云フニハ、先ヅ「プラン」ヲシツカリ立テテ、此ノモノニ據ルト云フコトガ先ヅ第一ニ起ッテ來テ、ソレニ根據ヲ置イテ國營トカ何トカ云フ形體論ハ出テ來ルノデヤナイカト云フ風ニ思ッテ居ルノデ、是ナシニ唯經營論ヲ言フト云フコトハ、徒ラニ抽象論ヲ言ッテ何時マデ經ッテモ實際ニ處スルコトガ出來ナイト云フコトニナルノデハナイカト思フノデアリマスカラ、遞信大臣ノ國營論ト云フヤウナコトニ於テモ、何カ其處ニ形體的ニ、實際的ニ、此ノ方ヲ處理シテ行クト云フコトニ付テ、今私が申上ゲタヤウナ或「プラン」ト云フ風ナモノヲ基ニ於テ立テラレルコトが必要デヤナイカ、又サウ云フ風ニシタツスレバ、其ノ基ニナル「プラン」ヲシツカリシタモノヲ決メテ置クト云フコトガ將來ニ於テ必要デハナイカト云フ風ニ思ハレマスガ、遞信大臣ガ將來此ノ國營論ト云フモノヲ完成ナサ

ルニ對シテモ、斯ウ云フコトヲ如何ヤウニ御取扱ニナルノカ、サウ云フ風ナ事ヲ伺ッテ見タイト思ヒマス、ソレデ是ハ少シ脇道ニ逸レルカモ知レマセヌガ、此ノ「プラン」即チ統制計畫ト云フモノノ關係ニ於テ、チヨット一例ト云フ風ニナリマスガ、述ベテ見マス、ト云フト、此ノ「プラン」ト云フモノハ今迄アルヤウナ、所謂發送電網計畫ノヤウナモノデ、サウ云フ風ナモノヲ其ノ色々ノ考方ニ依ッテ分ケテ見マス、ト云フト、發電トカ、送電トカ、或ハ配電ト云フヤウナコトニナリ、サウ云フ風ナモノヲ考ヘテ、サウシテ此ノ「プラン」、即チ計畫ト云フモノヲ電力ノ統制ノ目的ヲ達スル上ニ實際ニ考ヘテ見ルト云フト、其ノ三ツノ中ノドレカ一部分、ドレデモ少ク共國家ガ直接ニソレヲ管掌シテ行クト云フコトガ必要ニナッテ來ルノデハナイカト思ハレルノデアリマス、サウシテ其ノ一部分デモ直接ニ管掌シテ行クト云フコトニナリマスルト、其ノ中デモ一番都合ノ好イ、容易ニ出來ルト云フ風ナモノハ、送電系統ヲ國ガ掌握シテ行クトデハナイカ、サウシテ其ノ送電系統ヲ國ガ掌握シテ色々ナ所ニアル發電所カラ電氣ヲ其ノ送電線ニ流シ込ンデ、其ノ流シ込ンダ電氣ヲ一ツノ平均シタ價ノモノニシテ、サ

ウシテ之ヲ各部門ニ出シテヤル、即チ配電裝置ノ方ニ送ッテヤルト云フコトガ、此ノ統制ノ目的ヲ達スル上ニ……其ノ統制ノ目的ト云フノハ、所謂色々ノ國策上、或ハ産業政策トカ、社會政策トカ云フ風ナ其ノ結果ニ於テ生レタ總テノモノヲ言フノデアリマシテ、サウ云フ必要ナ事ヲヤル上ニ於テ最モ都合好ク、サウ云フ風ナ一ツノ送電系統ヲ國家ガ握ルト云フコトニ於テ國家ノ産業經濟、又ハ社會政策的ノ施設ヲ國家ノ自由ニ、思フヤウニナシ得ルト云フコトニ於テ非常ニ意義ヲ爲スモノデハナイカ、斯ウ云フ風ニ發送電網計畫ト云フモノニ付テノ考ガ出ルノデアリマスガ、マダ是ハ統制トカ、國營トカ、何トカ云フ風ナコトヲ總ジテ考ヘマスルニ付テ、此ノタッタ一ツノ例デアリマス、外ニモマダ色々ノ意見モアリマスケレドモ、斯ウ云フヤウナ風ニ具體的ニ色々ニ觸レテ考ヘテ來マスツト云フ、此ノ形體論ト云フモノガ段々抽象論デナシニ、具體的ニ觸レテ來テ、實際ニ問題ヲ解決スルヤウニ導イテ來ルノデハナイカ、斯ウ思ハレルノデアリマスルカシテ所謂抽象論ト云フコトデナシニ、遞信大臣ニ於カレマシテモ御話ガアルヤウニ……イツ出來ルカ分ラナイ、知ラナイガ努力スルト云フ、我々ハソレダケ

ヲ單ニ聽キマスレバ非常ニボンヤリシタヤウニ思フ、サウ云フヤウナコトデナシニ、ドウカ此ノ庶政一新ヲ機トシテ、具體的ニ御抱負ノアル所ヲ十分ニ究メニナツテ、サウシテ次回ニ具體的ニデモナルト云フ風ナコトニ爲サラムコトヲ私ハ希望スルノデアリマス、デ、今ノ此ノ「プラン」ト云フコト、此ノ統制計畫ト云フコトニ付テ、餘談ニ互ルト云フ風ナ意味ニ於テ申上ゲタコトハ、是ハ希望ト云フコトニ止メテ置キマシテ、次ニ前ニ述ベマシタ事ニ關係シマシテ、此ノ發送電ノ豫定計畫ト云フモノニ付テデアリマスガ、現在ノ遞信省デ計畫ナサレテ居ル發送電ノ計畫ト云フノハ、一番最初ニモ申上ゲタ通り民營主義ト云フコトニ於テ、ソレヲ基礎トシテ考ヘラレテ居リマスノデアルカシテ、今日遞信大臣ノ國營主義ト云フコトニオヤリニナルト云フコトニ付テハ、或ハ從來ノ詰リ民營主義ト云フコトニ立脚シテ取扱ハレタ發送電ノ計畫ト云フモノハ、或ハモウ一度檢討ヲサレル必要ガ出テ來ハシマイカト察スルノデアリマス、マアソレノミナラズ電氣事業ノ統制ヲ國營主義ニシロ、或ハ民營主義ニシロ、前ノヤウナチョット例ヲ舉ゲマシタ中ニアルヤウナ、國家ノ直接管掌ヲスルヤウニシナケレバ、ドウシテモ私ハ

今日ノ電力統制ト云フモノニ付テノ、本當ノ效果ヲ舉ゲルト云フコトニ付テハ、ドウモ少シ今日ノ發送電ノ計畫ト云フモノハ、缺點ガアルノデヤナイカト私ハ疑問ヲ懷イテ居ルヤウナ次第デアリマスカラ、此ノ發送電ノ計畫ト云フモノハ遞信大臣ガ今日ノ國營主義ト云フコトニ言ハレテ居リマスルコトカラ考ヘマシテ、又今日ノ實際上、發送電ノ計畫ノ様子カラ見マシテモ、再檢討ヲ要スルノデヤナイカト斯ウ云フ風ニ考ヘテ居リマスルノデスガ、果シテ遞信大臣ハ今迄ノ民營主義ト云フ點ニ取扱ハレテ來タ、サウ云フ風ナモノニ付テ、ドウ云フ風ニ訂正サレマスカ、何カオ考ガアルンデヤナイカト斯ウ思ヒマス、尤モ此ノ電力統制計畫トシテノ發送電ノ計畫ト云フモノハ、是ハ國ノ色々ノ方面カラノ綜合的ナ考カラ出來上ツタモノデ、經營ト云フコトニ付テハ關係セズニ、別途ナ方法ニ於テ國民ニ電力ヲ供給スルト云フ立場ニ於テ技術上ニモ出來タモノデアリマスカラシテ、國營ガ宜イトカ、民營ガ宜イトカ云フコトニ付テハ一體關係ガナイ筈ノモノデ、又若シサウ云フ風ナコトニ出來テ居ルナラバ、今更再檢討ノ餘地ハナイ筈ナンデスケレドモ、免ニ角今迄ノ此ノ發送電ノ計畫ニ對スル基本ノ觀念、及

ビ遞信大臣ノ仰セラレルヤウナコトカラ、統制ノ本當ノ目的ヲ達スル上ニモウ一遍檢討ヲスルト云フコトニナルンデヤナイカ知ラヌト云フ風ナ感じガアリマスカラシテ、殊更ニ茲ニ述ベテ御尋フスル譯デアリマス、ソレカラ次ニ是ハ電力問題ニ關シテハ最モ基本的ナ重要ナ事デアリマスガ……

○辻兵吉君 チョット委員長ニ伺ヒマスガ、今御諮リニナツテ居ルノハ此ノ興業會社ニ付テノ御話デヤナイデスカ

○委員長(侯爵西郷從德君) 元ヘ戻ッテ大體ニ付テ……

○辻兵吉君 ハア……

○男爵有地藤三郎君 續ケマス、昨日ノ遞信大臣ノ御話ノヤウニ次ノ通常議會ニ於テハ、此ノ電力問題ニ關シテ大ナル經綸ヲ御示シニナルト云フコトデアリマスノデ、茲ニ豫メ申シテ置クノデアリマスガ、是ハ發電資源ノ調査ト云フコトニ關シテ居ルモノデアリマス、是ハ先程政府委員カラモ、是ハ既ニ計畫ヲシテ居ルト云フ風ナコトデアリマスカラ、餘リ深ク申上ゲマセヌガ、免ニ角此ノ發電資源ト云フモノハ統制計畫ヲスル基礎トナルモノデアリマスルシ、又是ガ今マデ、大正七年ノ頃ニ出來上ツタモノニ比シテ非常ニ違タ良イモノガ出來ルト云

フ風ナ御豫想モアルト云フコトデアリマス
カラ、免ニ角此ノモノヲ效果的ニ遺憾ナク
利用スルト云フコトハ、最モ必要ナコトデ
アリマスシ、ドウシテモ是ハ一日モ早く御取
調ニナツテ、サウシテ將來ノ計畫ニ對スル準
備ヲ整ヘテ置ク必要ガアルノデヤナイカト
思ヒマスガ、ソコデ此ノ問題ハ唯遞信省ダケ
デ一體出來ルモノデヤナイコトハ勿論デ、例
ヘバ此ノ河川ノ水源地ニ於ケル水源地帶ノ
涵養トカ、或ハ河川行政トカ色々ナ事ガ此
ノ中ニ入ッテ來テ、サウシテソレ等ヲ總テ綜
合統一シテ出來上ッテ來ナケレバナナイモ
ノデアリマスルカラ、此ノ意味ヲ十分ニ徹底
シテ、サウシテ將來ニ十分ナルコトガ出來ル
ヤウニ廣ク色々ナ事ヲ御考慮ニナツテ、サウ
シテ十分ナ結果ヲ得ラレムコトヲ希望スル、
斯ウ云フコトダケヲ唯々附ケ加ヘテ置キマ
シテ、此ノ次ニオ出シナルトカ何トカ云フ
風ナル事ニ付テノ御考ハ、今政府委員カラ
伺ヒマシタガ、最後ニ申上ゲマシタ通りニ
餘程複雑シタモノデアルケレドモ、ソレダ
ケノ又十分ナ慎重ナル考慮ヲシテ、此ノ結
果ヲ得ナケレバナナイト云フ事ガアリマ
スカラ、其ノ事ノ希望ヲ述べルコトニシテ
置イテ、別ニ御考ヲ聽クト云フコトニモ致
サナイノデアリマス、之ニ止メテ置キマス、

又最後ニ此ノ新電力會社モ出來マスガ、此
ノ事業ト云フモノハ當然ニ電力統制ノ下ニ
置カレルコトデアリマスカラ、自然遞信當
局トサレマシテハ直接ナ關係モ生ズル譯デ
アリマスガ、免ニ角此ノ新電力會社ヲ設ケ
ルト云フコトハ、此ノ東北振興局ノ東北ニ
於ケル特殊ナ要求ニ依ッテ生レテ來タノデ
アリマセウト思ヒマスガ、併シ之ヲ出來タ
モノトスレバ其ノモノヲドウ云フ風ニ導イ
テ行クカト云フコトニナルト、振興局モ或
ハ遞信當局モ全く同ジヤウナ事ニナルノデ
ヤナイカト思ヒマス、殊ニ此ノ會社ガ東北
地方ト云フ纏ッタ地方ニ於ケル仕事ダケニ、
遞信省トシテハ非常ナ關係ガ電力統制ト云
フ一般國策ト竝行シテ考ヘ得ラレルベキコ
トデヤナイカト思ヒマス、而モ遞信省トシ
テハ此ノ東北地方ハ電氣事業ノ一地帶トシ
テ、行政上ノ一區劃トシテ居ラレルノデア
リマシテ、此ノ一地帶ノ電力需給ノ計畫ヲ將
來統一ニセラレルト云フ非常ナ重要ナ意味
ヲ電力事業統制ニ關聯シテ持ッテ居ルノデア
リマスルカラ、遞信省ハ之ニ對シテハ重大
關心ノアル所デアアラウト思ヒマス、即チ遞
信大臣ノ仰セラレタヤウニ、將來爲サムト
スル所ニ邪魔ニナラナイノダカラ、同意シ
テ置クノダ、斯ウ云フ風ナ輕イ意味ノ仰

セハ決シテナク、此ノ統制ト云フ仕事ニ對シ
テハ非常ナ重大ナ關係ガアルノデハナイカ
ト思ヒマス、ソコデ此ノ電力會社ト云フ營
利會社ヲシテ此ノヤウナ廣イ所ニ互リ、又
統一ナ計畫ヲ出サセルト云フ以上ニハ、
當然ニ國家政策ヲ實現スルヤウニ、殊ニ社
會政策的施設ヲ爲スヤウニ、此ノ營利會社
ト云フモノガスル所ニ、何かドウシテモ補ハ
ナケレバナラスモノガ出來テ來ルノデハナイ
カト思ヒマス、デ其ノ施設ト云フモノモ電
力統制ノ見地カラ出テ來ルノデ、サウシテ
詰リ會社ガ營利主義デアリマスカラ、營利
主義ト云フコトト會社ノ設立ノ上カラ、ソ
レノミニ考ヘルト云フコトハ當ラナイカモ
知レマセヌケレドモ、免ニ角營利事業デア
リマスカラ、ドウシテモ國ガ色々ナ政策カ
ラ考ヘタ場合ニハ、何かシナケレバナラス
モノガ生ジテ來ルノデハナイカト思ハレマ
ス、ソレデ之ニ付テハ昨年モ田所サンカラ
オ話モアリマシタヤウニ、私ハ今又繰返シテ
言フノデハアリマセヌケレドモ、斯ウ云フ
風ナモノニ付テハ國營ニスルノニハ絶好ノ
「チャンス」デハナイカト云フコトモ言ハレ
マスケレドモ、マアサウ云フ風ナコトハ強
ヒテ茲ニ申シマセヌデ、何分ニモ會社トシ
テハ營利事業デアリマスカラ、會社ガ成立ッ

テ行クニハ、一方ニ於テハ政府ノ國ノ考ヘ
ルヤウナ、色々ナ政策的ナ見地ナモノヲヤ
ルト云フコトモムヅカシイダラウト思ヒマ
ス、ソレデアリマスカラ自然此ノ東北地方
ノ電力會社ト云フモノヲ將來ニ活カシテ行
ク上ニ於テモ、又其ノ目的ヲ充シテ行ク上
ニ於テモ政府トシテ一般ノ電力統制上ノ御
考ヘノアルコトモ、矢張り之ニ加ヘラレテ、
電力會社ノ進シテ行クニ連レテ、政府ノ國
家的ノ施設ヲスルモノガ要スルノデハナイ
カ、斯ウ私ハ考ヘルノデアリマスガ、果シ
テ政府ハドウ云フ風ナ考ガアルノカ、之ヲ
伺ッテ見タイト思ヒマス、尙色々御尋ネスル
コトガアリマスケレドモ、免ニ角遞信大臣
ハ此ノ次ノ機會ニ於テ色々抱負ヲ御示シ
ニナルト云フコトデアリマスカラ、簡單ニ
東北電氣事業ノ事ニ關係シタコトダケニ止
メテ、纏ッタ事ヲ將來ニ於テ聽クコトヲ期待
シテ、大體以上ノ數點ヲ御尋ネシタイト思ヒ
マス、尙念ノ爲ニ今迄申上ゲタコトニ付テ御
説明ヲ願ヒタイ箇條ヲ繰リ返シテ申シマスルナ
ラバ、從來電力統制ト云フモノノ觀念ノ本ニナ
ルノハ民營主義ト云フモノニナツテ今日迄來
テ居リマスノニ、現在ノ遞信大臣トシテハ
國營主義ト云フコトニナリ、恐ラク其ノ國
營主義ヲ以テ今後ニモ處セラレルコトト思

ハレマスルニ付テハ、此ノ基本ニ於テ人ニ依ッテ變ハルト云フコトハ非常ニ遺憾ノヤウニ思ハレマスカラ、之ヲ歸一スル處ヲ極メナケレバナラナイト思ヒマスカラ、ソレヲドウ云フ風ニ御取扱ニナリマスルカト云フコトニ對スルコトト、ソレカラ第二ニハ

信大臣ノ現在ノ御考ト斯ウ云フ風ナ違ッタコトニ實際ノ上ニ於テ取扱ハレルヤウニナッテ來テ居リマスカラ、ソレデ今日ノモノハ一體モウ一度實際ノ效果ヲ現ス計畫ヲモウ少シ廣イ範圍ニ於テ考ヘラレテ再檢討ラシテ、將來ニ變更ガナイヤウニシカリシタモノニ再檢討ヲサレル必要ガアルノデヤ

ノデヤナイカト想像サレルノデアリマスケレドモ、逕信大臣ハ此ノ問題ニ對シテ腹ノ中ニ何カ御考ガアルノデヤナイカト斯ウ思ヒマス、大體御説明ヲ願フコトハ斯ウ云フ四ツノコトデアリマスカラ、餘リ簡單ニ申シマシタケレドモ、出來ルダケノ範圍ニ於テ御説明ヲ願ヘレバ幸ト存ジマス

給ノ豐富ナルコトニ原因スルコトデアルト私ハ考ヘルノデアリマス、此ノ公益事業デアリマス電力ヲ、成ルベク營利ノミヲ目的トシテ居ルモノニ向ッテハ、相當ノ制裁ヲ加ヘル必要ガアルトシテ、電氣事業法ノ改正ニ料金ノ認可制ヲ加ヘマシテ、明年ノ改訂期ニ於テハ、無理ノナイ適當ナ程度マデ統制ヲ致シマシテ、供給スル電力ノ料金ヲ引下ゲサシタイト云フコトニナリマシタコトハ、矢張り其ノ公益事業ニ鑑ミマシテ、此ノ事業法ニ改正ヲ先年加ヘラレタ譯デアリマス、此ノ度ノ東北電力株式會社モ、國營ヲ目標トシタ一ツノ方法トシテ私ハ之ヲ歡迎スルモノデアリマス、贊成ヲ致シマスモノデアリマス、ソコデ國營ニ致シマスニハ、既設ノ會社、總テノ電力事業ヲ金ヲ出シテ、國家ガ買フト云フコトガ一番簡單ナヤリ方デアリマス、併シ五十億ニ近イ投資サレタ此ノ電力ヲ、只今ノ財政窮乏ヲ致シテ居リマスル國家ガ直チニ之ヲ買取ル、而シテ國營ノ目的ヲ達スルト云フコトハ、理想トシテハ誠ニ結構デアリマスガ、實際問題トシテハ、到底直グニ出來ルコトデナイノデアリマス、茲ニ於テ國營ヲ目標トスル私ト致シマシテハ、ドウ云フコトヲ先ヅシナケレバナラヌカト考ヘマシテ、只今ノ法規

ハレマスルニ付テハ、今日ノ形態論ヲ抽象的デナシニ具體的ニスルノニハ或「プラン」、即チ今日ノ發送電網豫定計畫ト云フモノヲ本當ニ國策主義ノアル所ニ從ッテ抑ヘテ、サウシテ之ヲ實行ニ移スト云フコトニ依ッテ此ノ形態論ト云フモノハ生レテ來ルノデヤナイカト斯ウ云フ風ニ、形態論ト云フモノヲ言ハレルニ付テハ、今日ノ狀況トシテハナッテ來ルノデヤナイカ、此ノ形態論ヲ立テラレルト云フコトニ付テノ根據ヲドウ云フ風ニ御考ニナルカト恐ラク實際問題トシテハナルノデヤナイカト思ハレマスケレドモ、一應御考ヲ聽イテ置キタイ、斯ウ云フコトト、第三ニハ統制計畫上ノ「プラン」トシテ現在發送電網豫定計畫ト云フモノガアリマスガ、是ハ從來ノ經路ハ遞

先程チヨット伺ヒマシタカラ、唯、私ノ希望ヲ述ベタニ過ギマセスカラ、是ハ別ニ御説明ニナラナクテモ宜シウゴザイマス、第五番目ニ最後ニ東北地方ニ於ケル新設會社ノ事業ニ付テ等シク電力統制ノ本ニナルノデアルカラシテ此ノ電力統制ノ見地カラシテ東北地方ノ施設トシテノ電力會社ト云フモノノスル以外ニ尙國トシテ此ノモノヲドウ云フ風ニ導イテ行クカト云フ上ニ於テ施設ヲスルモノガアリハシナイカ、恐ラク此ノ電力統制ノ見地カラ言ッタバ、此ノ民營、即チ營利ト云フコトノ範圍ニ於テ出來ナイモノガ多々アルダラウト思ヒマスカラ、其ノ點ニ私ハ國家的ノ施設ト云フモノガアル

○國務大臣(賴母木桂吉君) 有地男爵ヨリ有益ナ色々ノ御意見ヲ承リマシテ、御質問ニナリマシタ點ヲ私總括的ニ御返事ヲ致シタ方ガ宜シイト思ヒマスカラ、落チマス所ハドウゾ重ネテ御問ヒヲ願ヒマス、民營主義、國營主義ノ問題ハ、私、國營主義……此ノ間申上ゲタノハ、主義トシテ申上ゲタノデハナクテ、國營ヲ目標トシテ、ソレニ達スル總テノ障礙ヲ取除イテ、其ノ大目的ニ達シタイ、免ニ角アノ非常ニ貧弱ト申シマスレバ、或ハ語弊ガアルカ知レマセヌガ、富山縣ノ如キ、アノ水利ヲ利用シマシテ、豐富ナル電力ガ發生シ、從ッテ其ノ料金ガ非常ニ低廉デアリマスガ爲ニ、今日デハ富山縣ノ縣營モ大變宜シクナッテ居リマスシ、而シテ縣下ニ興リマシタ各種產業ガ段々發達ラシテ、富山縣ニ大ナル會社ガ集ッテ來ルト云フヤウナ狀況ニナッテ居リマス、其ノ原因ハ正ニ此ノ電力ノ低廉ナルコトト、ソレカラ其ノ供

給ノ豐富ナルコトニ原因スルコトデアルト私ハ考ヘルノデアリマス、此ノ公益事業デアリマス電力ヲ、成ルベク營利ノミヲ目的トシテ居ルモノニ向ッテハ、相當ノ制裁ヲ加ヘル必要ガアルトシテ、電氣事業法ノ改正ニ料金ノ認可制ヲ加ヘマシテ、明年ノ改訂期ニ於テハ、無理ノナイ適當ナ程度マデ統制ヲ致シマシテ、供給スル電力ノ料金ヲ引下ゲサシタイト云フコトニナリマシタコトハ、矢張り其ノ公益事業ニ鑑ミマシテ、此ノ事業法ニ改正ヲ先年加ヘラレタ譯デアリマス、此ノ度ノ東北電力株式會社モ、國營ヲ目標トシタ一ツノ方法トシテ私ハ之ヲ歡迎スルモノデアリマス、贊成ヲ致シマスモノデアリマス、ソコデ國營ニ致シマスニハ、既設ノ會社、總テノ電力事業ヲ金ヲ出シテ、國家ガ買フト云フコトガ一番簡單ナヤリ方デアリマス、併シ五十億ニ近イ投資サレタ此ノ電力ヲ、只今ノ財政窮乏ヲ致シテ居リマスル國家ガ直チニ之ヲ買取ル、而シテ國營ノ目的ヲ達スルト云フコトハ、理想トシテハ誠ニ結構デアリマスガ、實際問題トシテハ、到底直グニ出來ルコトデナイノデアリマス、茲ニ於テ國營ヲ目標トスル私ト致シマシテハ、ドウ云フコトヲ先ヅシナケレバナラヌカト考ヘマシテ、只今ノ法規

ニ於テ出來マススコトヲ就任直グニヤラナケ
レバナラスト斯ウ考ヘマシタカラ先ヅ以テ
今日、開發サレテ居ルモノ、許可ヲ與ヘテ
居ルモノヲ合シテ約八百萬「キロ」アリマス
ガ、マダ未開發ノモノハ、七百餘萬「キロ
ワット」カラアリマスカラ此ノ七百萬「キロ
ワット」ノ未開發ノ分ヲ今後國家ガ之ヲ保
留スル、非常ニ差迫ッテ居リ、而シテ事情ド
ウシテモ許シテヤルコトガ必要デアルト云
フモノヲ除イテハ今後許サナイ積リデアリ
マス、國家ガ之ヲ保留致シテ置イテ、國家
ガ之ヲ開發シヨウ、サウ云フ先ヅ決心ヲ致
シマシテ、之ヲ只今實行ヲ致シテ居リマ
ス、兩三年來ノ懸案トナッテ色々世間ニ噂サ
レテ居リマシタ千葉ノ東京電燈ノ供給區
域、之ヲ京成電車ヘ譲ルト云フ、兩社ノ間
ニ讓受ケルト云フ正式ノ商法上ノ手續デ、
ソレガ決定致シマシテ、其ノ認可ヲ逕信省
ニ求メテ居ッタデアリマス、私ハ之ハ東京
電燈ト云フモノガ一千五百萬圓ノ帳簿價格
デ京成電車ヘ賣渡スト云フコトデアリマス
レバ、或ハ將來ニ於テ供給電力ノ料金ヲ低
下セシムル可能性ハアリマスガ、現在ノ京
成電車ノ營業狀態、會社ノ資力等ヲ考ヘマ
シテ、三千三百萬圓以上ノ價格ヲ以テ買取
ルナラバ東京電燈ニ、一千五百萬圓ノ帳簿

價格デ將來東京電燈ガ經營致シマスレバ段
段之ヲ安クサセル可能性ガ十分ニアリマス
ケレドモ、京成電車ニ三千三百萬圓以上ノ
價格デ是ガ移リマスレバ千葉區域ノ電力料
金ヲ低下セシムルコトハナカ／＼困難デア
ルト數字上ニ於テ色々經營狀態等ニ鑑ミマ
シテ、出來ナイト考ヘマシタカラ、兩社ニ
對シテ不許可ノ指令ヲ致シタノデアリマ
ス、是ハ要スルニ國營ヲ致シマスニハドウ
云フ考デヤルカ、即チ豐富ナ電力ヲ安クヤ
ルト云フ根本主義ニ基キマシテ、有力ナ東
京電燈ヲシテ將來值段ヲ段々下ゲサス、斯
ウ云フ積リデ不認可ニ致シマシタ、之ニ反
シテ、阪神電氣ノ神戸灘區域ヲ神戸市ガ買
取ルト云フ案デゴザイマス、是ハ只今ノ千葉
區域ニ反シマシテ、價格ハ三倍位高イ價格デ、
公共團體デアル神戸市ガ買取ル、是ハ神戸市
ニ買取ラシムルコトガ、灘區域ノ料金ヲ非常
ニ下ゲサス上ニ於テ合理的デアリ、而シテ將
來ニ於テ益々料金ヲ低下セシムル可能性ヲ
有シマスルカラ、之ヲ認可致シマシタ、要
スルニ今後國有ヲ目標トシテ、段々ニ障碍
ヲ除イテ、其ノ方ニ達スルヤウニ致シタイ
ト考ヘテ、此ノ手段ヲ執リマシタ次第デア
リマス、此ノ東北電力ハ、兔ニ角國營ニ達
スル一ツノ方法ト致シマシテ、私ハ是ハ一

ツ將來考ヘナケレバナラス、又將來私ガ或
ハ斯ウ云フ方法ニ依ッテ皆様ノ御協力ヲ願
フ時ガアルト考ヘテ居リマス一ツノ方法デ
アリマス、而シテ次ノ議會ニ何カ大キナモ
ノヲ直チニ豫算ヲ要求スルヤウニ、先達デ
ノ私ノ答辯ヲ御考ニナツタヤウニ、只今ノ御
話デ私聽取リマシタガ、大キイモノヲ出ス
出サスト云フコトデハナイノデアリマシテ、
國營ヲ目標トシタ一ツノ案ヲ提出致シマシ
テ、御協賛ヲ得ル積リデアリマス、要スル
ニ私ハ、今日民有ノ電力會社ハ、兔ニ角投
下シタ資本ヲ有利ニ働カセルト云フコトガ
營利會社ノ目標トシテ居ルコトデアリマシ
テ、是ハ已ムヲ得ヌコトデアリマス、從ッテ
非常ニ有利ナ、今考ヘテ居リマス資本金ヨ
リモ五倍ノ大イナル資本ヲ投ジテサウシテ
發電設備ヲ致シマスレバ、今考ヘテ居ルヨ
リモ十倍ノ發力ヲ得ルコトガ出來ルト云フ
ヤウナ所ハ、ナカ／＼日本ノ既設會社ガ今
日ヤッテ居ルモノノ中ニモ澤山ニアルノデア
リマス、要スルニ只今マデハ安イ金デ早く
工事ヲ起シテ直グニ金ニシヨウト云フヤウ
ナコトカラ、大切ナル水利ヲ殺シテ、詰リ
無駄ニ水ヲ流シテ居ル所ガ相當ニアルヤウ
ニ私共ハ見受ケルノデアリマス、是ハ誠ニ
國家ノ爲ニ遺憾千萬ナコトデアリマシテ、

是ノ改良施設モ誠ニ必要ナコトデハナイカ
ト私ハ考ヘテ居ルノデアリマス、譬ヘテ云
ヘバ、東京電燈ノ猪苗代ノ水利權デアリマ
スルガ、アレニハ有名ナ湖面低下ノ問題ガ
アリマス、是モ僅カナ金デ以テ非常ナ發力
ヲ増大スルコトガ出來ルノデアリマス、サ
ウ云フヤウナモノガ今猶打棄ラレテ居ル、
而シテ又新ニ認可ニナッテ居リマス所デモ、
今會社ガ考ヘテ居リマスヨリ、少シ將來ノ
見透シヲツケテ、而シテ之ヲ大キクシテ、
大イナル「スケール」デヤルト云フコトニナ
リマスレバ、或ハ今ノ計畫ノ十倍或ハ十五
倍ニナルカモ知レナイノデアリマスカラ、
サウ云フヤウナコトニ付テハ十分將來ニ於
テ何トカ之ヲ有利ニ少サイモノニシナイデ、
大キイモノニシテ、産業開發ノ原動力トシ
テ使ヒタイト斯ウ云フヤウニ素人考デ考ヘ
テ居ルノデアリマス、兔ニ角ニモ方法ハ
色々アリマセウガ、直グニ全部ヲ國家ガ之
ヲ買取ルト云フコトハ出來ナイノデアリマ
スカラ、官民合同ノ力ニ依ッテヤルトカ、或
ハ送電線ノ統制ヲスルトカ、是等ハ皆考ヘ
ラレルコトデアリマシテ、逕信省ニ於テ只
今其ノ方法ニ付テハ調査ヲ進メテ居リマシ
テ、其ノ調査ガ出來マシテ適當ナ方法ニ依ッ
テ之ヲ決定ヲ致シマシタナラバ、皆様ニ御

目ニ懸ケル時機ハ餘リ遠クナク到來スルコトト考ヘテ居リマス、要スルニロデ何ヲ申シマシテモソレガ出來マセスケレバ何モナラナイノデアリマスカラ、免ニ角私ハ一ツ實行ノ出來マスモノヲ片ツ端カラ實行シテ行キタイ、斯ウ云フ考デ電氣問題ノ解決ニハ臨ンデ居リマス、大體サウ云フコトデゴザイマスガ、尙……

○男爵有地藤三郎君 色々有難ウゴザイマシタ、餘リ重ネテ御尋ネスルノモ不躰ニナルト思ヒマスケレドモ、御話ノ中デ、マア第一ノ國營ニスルトカ、民營ニスルトカ云フヤウナコトニ付テ、ドウシテモドツチカニ決メテ行カナケレバナライ、サウ云フ主張ガアルノデハナイカト云フコトニ對シマシテハ、色々國營ト云フ主義ニ於テ色々御話ガアリマシタカラシテ、今後ノ詰リ電力統制ト云フモノニ對スル總テノ施設ト云フモノハ、國營ヲ完成セシメルノダト斯ウ云フ風ニ、將來御決メニナツタト云フ風ニ私ハ考ヘテ宜シウゴザイマスガ、又東北地方ノ電力ニ對スル御話ガアリマシタガ、是ハ私ハ東北地方ダケデナシニ全般的ニモサウデアアルベキダト云フ考カラ、部分的ニ偶、東北地方ノ電力會社ガ出來ルト云フカラ御話シタ譯デアリマスガ、要スルニ私ハ再ビ御説明ヲ願フ

譯デアリマセヌガ、之モ國ノ方カラ行ヒマシテ、遞信省ノミナラズ總テノ方面カラ、鐵道デアレ何デアレ、總テノ方面カラ電力會社ノ仕事ノ結果ヲ、旨ク纏メテ行クト云フ風ナコトニ於テ、遞信省トシテ御考ニナルコトガアルノデハナイカト云フコトヲ申上ゲタノデアリマスケレドモ、其ノコトニ付テハ「ボイント」ニ觸レテノ御説明ヲ得ルコトガ出來マセヌデシタケレドモ、餘リソレニ付テ是以上申スコトモドウカト思ヒマシテ、是デ止メテ置キマス、又國營ト云フコトニ於テ何カ「プラン」ヲ拵ヘナケレバナラスノデハナイカ、即チ發送電網豫定計畫ト云フモノヲ樹テナケレバナラスノデヤナイカ、ソレニ依ッテヤッテ行ク、今遞信大臣ノ御話デハ、議論バカリデナク、實際ヤッテ行ケルモノカラドン、ヤルノダト云フ御話デアリマシタガ、御尤モト考ヘルノデアリマス、實際ヤッテ行ケルモノト云フノハ、或ル定ツタモノガアッテ、其ノ中カラ御選ビニナツテ行カレルノダラウト思フノデアリマスガ、ソレニ關聯シマシテ、電力統制計畫ノ發送電網計畫ト云フモノニ對スル御考ヲ伺ツタノデスガ、ソレト、此ノ國營、民營論ノ歸一ヲ要スルト云フ、此ノ二ツダケニ付テモウ一度御考ヲオ漏シ下サルコトガ

出來レバ伺ヒタイト思ヒマス

○國務大臣(賴母木桂吉君) 私ノ申上ゲマシタノハ、詰リ最後ノ目標ヲ國營ニ於キマシテ、ソレデ段々進ンデ參ル積リデアリマス、而シテ只今ノ民營デ經營シテ居リマス電力事業ニ對シテ、此ノ權利ヲ侵害スルトカ、其ノ投下シタ資本ヲ無視シテ、之ニ壓迫ヲ加ヘルトカト云フヤウナ考ハ毛頭持ッテ居リマセヌノデ、之ヲ具體的ニ申シマスレバ、只今申シマシタヤウニ今後ハ民營ノ會社カラ、水利權ノ特許ヲ願ヒマシテモ先ヅ是ハ國營デ一ツ開發シテ行ク、或ハ半官半民ノ協力ニ依ッテ開發シテ行クト云フ方針ガ茲ニ決マリマスレバ、其ノ時ニソレニ許シマスカラ、國家ガ免ニ角之ヲ保留シテ、今後ハ已ムヲ得ザルモノノ外ハ許可ヲシナイ、是デ大概國營ヲ目標トシテ進ムノデアルト云フコトダケハ分ルデアラウト考ヘルノデアリマス、此ノ東北電力ガ小サイト云フ先程ノ御話デスガ私モ同感デアリマシテ、田所サシノ御質問ニモ答ヘテ置キマシタガ、免ニ角是ガ國營ヲ目標トスル方法ノ一ツデアリマス、第一デアルト考ヘマスカラ、之ヲシテ將來ノ大計畫ヲ若シモスル場合ニ、其ノ大計畫ニ障礙ヲ與ヘナイヤウナ方法デ、三千萬圓程度ノ發電所ヲ造ルト云フコトナ

ラバ、誠ニ結構デアルト考ヘマシテ、私モ了解ヲ致シテ責任ヲ負ウテ出シマシタ譯デアリマス、デアリマスカラ此ノ方法ニ依ッテ、東北ハ免ニ角安イ電力ト豐富ナ電力ヲ供給サル、譯デアリマシテ、ソレガ益、發展シ尙中部ニ電力ノ不足ヲ生ジマス場合ハ、中部ニモ之ヲ持ッテ來ル、大キナモノニシテ持ッテ來ルコトガ出來ルト考ヘルノデアリマス、ソレハ此ノ會社ノ規定ニ依リマシテ協調ヲ致シマシテ、サウ云フコトハ出來ルコトト私ハ信ジマス

○男爵有地藤三郎君 是以上申上ゲテモシヨウガアリマセヌシ、又是以上ノコトハ斯ウ云フ形式的ナ所デ申上ゲテモ徹底シナイト思ヒマスカラ、是デ打切りマス、色々御説明ヲ有難ウゴザイマシタ

○田所美治君 今ノ御質問ト牽聯シマシテ色々教ヘラ受ケタヤウナ感ジガ致シマスカラ、遞信大臣ニチヨット伺ッテ置キマス、國營ノコトハ何方日本ノ國ノ國柄カラ誠ニ結構ナ理想デアラレルコトハ先程申上ゲタノデアリマスガ、ソレヲヤル順序、計畫ト申シマスガ、ソレニ付テハ今日遞信大臣カラ詳シク承ツタ譯デアリマス、又サウ云フ譯デナクチャナラヌト思ヒマスガ、其ノ御話ノ中、今ノ日本ノ電氣事業ハ

民營主義……絶對民營主義デモゴザイマス
マイ、電氣事業法ヲ拜見シマス、國ニ於
テ經營スル場合ニハ斯ウ／＼ダト云フ規定
ガ第三十一條ニモ載ッテ居リマス、縣デ買收
スル時分ノ規定モ載ッテ居リマスカラ、只今
ノ日本ノ電氣事業ト云フモノハ、精密ニ云フ
ト、民營ヲ本旨トシテ、國ニ於テモヤルシ、
又縣ニ於テモヤッテ行クト云フモノダラウ
ト思フノデアリマスカラシテ、今日遞信大
臣ノ理想ヲ實行ナサルニ付テハ、此ノ三十
一條デ、即チ「國ニ於テ」云々ト云フコトデ、
今電氣事業ノ方デ其ノ一端ヲ實行爲サルコ
トガ出來ヨウト、斯ウ考ヘルノデアリマス、
現ニ今富山縣ノ御話モアリマシテ、縣營ノ
誠ニ好イ成績ヲ舉ゲテ居ルト云フコトモ
アッタノデアリマスカラ、其處デ私ハ、此ノ
東北ヘ直グニ國デオヤリニナツチャドウダ
ラウカ、此ノ法律、規定ハ存ジマセスガ、
十分才出來ニナルト云フ意味ヲ今申上ゲタ
ヤウナ譯デアリマス、今度ハ又半官半民デ
ナクシテ、半縣半民、ソレニ政府ガ補給ス
ル、サウ云フコトデマア協力シテ行クト云
フコトデアリマスカラ、若シ遞信大臣ノ御
考ニ矢張り準備モ考ヘラレ得ルガ、同意シ
タ、斯ウ云フコトデアリマス、一面デハ來
年度ノ議會ヲ俟ッテ相當ノ提案モ進メタイ

積リデ居ル、斯ウ云フコトデアリマスガ、
ナカ／＼實ハ一舉ニ……一舉ト云フ譯デア
リマセスガ、根本ノ方策ヲ樹テ、五十億以上
ノ資本金ヲ投下シテ居ル事業ヲ國ガヤッテ
行クト云フコトニ付テハ、全體的ニ統制ス
ルト云フコトハ餘程困難ナモノダラウト
思ヒマス、ソコデ矢張り來年度ノ御提案モ、
チョット今カラ實際ヲ想像シマス、云フト
漸進主義トカ、何トカ云フコトニナルノデ
アルマイカト實ハ想像スルノデアリマス、
ソコデ今御質問ニモアリマシタ通り、民營
主義ト云フコトガ本旨ニナツテ居ル、マア
大體民營ヲ本位トシテ居ル、縣營ニモナシ
得ル、又國デモヤル、斯ウ云フコトニナツテ
來ルト云フト此ノ法律ノ下ニ色々水利權
ノ出願ヲシテ居ル、斯ウ云フモノガ多數ア
ルヤウデアリマス、今日モ遞信大臣カラ御
説明アッタ通り、ソレハ國營ノ方針ヲ採ル以
上ハ許可セスト云フコトニヤッテ行ク、斯ウ
云フ御話デアッタノデアリマス、此ノ表ヲ見
マスト云フト、三百萬「キロワット」程ト云フモ
ノハ今出願シテ居ル、未許可ニナツテ居ル、
斯ウ云フモノガ全國ニモアリマスルシ、東
北六縣ダケニ付テモ數十萬「キロ」、八十何
萬「キロワット」程ハ未許可ニナツテ居ル、斯
ウ云フモノハ別ニ今ノ電氣事業法デ、即チ

今日御質問ノアリマシタヤウニ民營ノ考デ、
民營ノ方ノ側カラ、民業ノ發達ト云フ方ノ
側ノ考ヘヨリノ出願ナンデアリマスカラ、
之ヲ來年度ニナツテ、何レ法律デモ出マシテ
カラ、電氣事業法ヲ改正シテ、國營ヲ本旨
トナスト云フコトガ明カニナリマシタ後ナ
ラバ宜シイノデゴザイマスケレドモ、現在
ノ電氣事業法ノ下ニ於テ幾多出願シテ居ル
モノヲ、政府ノ内部デ方針ヲ御樹テニナツテ
居ルト云フコトデ、國營方針ヲ樹テ、居ル
カラ許可セヌノダ、斯ウ云フコトハ少シ無
理デヤナイダラウカ、無論權利ニハナツテ
居リマセヌ、未ダ權利ニナツテ居リマセ
ヌケレドモ、權利ヲ得ル希望ノ下ニ今
迄出願ニナツテ居ル、ソレデ電氣事業ヲ起シ
テ國產ノ振興ヲ圖ル、斯ウ云フコトデ數
百、數千ノ願ガ出テ居ラウト思ヒマス、
デアリマスカラソレヲ内輪デ、政府ノ遞
信大臣ガサウ云フ理想ヲ御持チニナツテ居
ルト云フ爲ニ、之ヲ片端カラ許可セヌ、
一ツモ許可セスト云フコトハドウ云フモノ
カト思ヒマスガ、即チ今日承ツタコトハ其ノ
部分ニ付キマシテ、電氣事業ノ民營ヲ國營
ニ改メルト云フ國策ガ確定シタ後デナイト、
チョット言ヘナイコトデヤナイダラウカ、斯
ウモ考ヘルノデアリマス、少シ無理デハナ

カラウカ、今迄ハ民營、國營、縣營、斯ウ
云フヤウニ自由ニヤラレルコトデアリマシ
タガ、一般的ニ國策ノ全體ニ向ッテ其ノ不許
可ノ方針ヲ御執リニナルト云フコトニハ少
シ私ハ疑ヒヲ存シマス、行政ニ少シ無理ガ
行キハシナイカト思フ、其ノ邊ニ付イテチ
ョット……
○國務大臣(賴母木桂吉君) 御尤モナ御考
デアリマス、私ノ申シマシタノハ未開發ノ
モノニ對シテ一時留保スル、併シ先程モ申
上ゲマシタ通りニ必要已ムヲ得ザルモノ、
其ノ邊ガ電氣供給ヲ受クルノ便宜ヲ得ナイ、
ドウシテモ此ノ電力ヲ起サナケレバナラス、
此處ハドウシテモ電力ガ足ラナイカラ、ソ
レヲ急ニヤラナケレバナラスト云フヤウナ
モノニ對シテハ、無論許可ヲ致スノデアリ
マス、未開發ノモノニ對シマシテ一時留保
ヲシヨウ、而シテ只今ノ田所サンノ御問ノ
通りニ國有、國營ヲ愈、ヤルト云フコトニナ
リマシタナラバ、或ハ全部ヲ許可シナイト
云フコトニナルカモ知レマセヌ、或ハ自由
ニ許可シテ、サウシテ其ノ許スノニハ條件ヲ
附ケテ、斯ウ云フヤウナ場合ニ於テハ國
營ニ移スコトガ出來ルト云フヤウナ方法ニ
シマス、或ハ此ノ度ノヤウナ地域ヲ決
メテ東北電力ノヤウナ案ヲ立デマス場合ハ、

之ニ應援スルト云フヤウナ條件ヲ附ケテ許
可スルコトニナルカモ知レナイノデアリマ
ス、兎ニ角ソレハ大體方針ヲ決メマシテ、
次ノ議會ニ於テ御協賛ヲ願フモノガ出來マ
シタナラバ、ソレニ依ッテ將來ノコトハ明確
ニ許可スル、許可シナイト云フコトヲ明カ
ニ致シマス積リデゴザイマス

○田所美治君 ドウゾ、サウ云フヤウナ私
ハ疑ヒ所デヤアリマセヌノデ、ドウモサウ
考ヘラレマスカラ、ドチヲニシタ所デ今ノ
電氣事業ハ、此ノ表デ拜見シテモ日本ノ企
業ノ二割ニ分ノ資本金ヲ投下シテ居ル大事
業デゴザイマスカラ、是ガ即チ今度ノ東北
振興ノ矢張り基ニ御考ニナッタ位ナ話デ、全
國ノ産業モ是ガ爲ニ勃興シテ居ルト云フヤ
ウナ譯デアリマス、ソレヲ助長シテ行ク爲
ニ出願ヲ澤山シテ居ルト云フコトハ、殆ド

權利ニ等シイ、國家ノ爲ニ貢獻的ノ企業ナ
リト存ジマス、其ノ考デ出願シテ居ルモノ
ヲ猶豫ナク其ノ儘國營ニスルカモ知レスト
云フ譯デ、長イ間抛擲セラレテ居ルト云フ
コトハ、大變面白クナイコト思ヒマスカ
ラ、今軍需工業ハ矢張り電力ノ需要ガナカ
ナカ増加シツ、アルデアラウト、是ハ推測
デアリマスガ、ドウゾ國營方針ヲ御實行ニ
ナルナラバ、一日モ早く其ノ邊ノ權利障礙

デアリマスカ、利益毀損デアリマスカ、サ
ウ云フコトノナイヤウニ、言葉ヲ換ヘテ言
ヘバ、産業ノ振興ヲ阻碍セヌヤウニ、人民
ノ權利ヲ侵害セヌヤウニ早くソレノ樹立ヲ
御願ヒ致シマス

○委員長(侯爵西郷從德君) 外ニ逓信大臣
ニ御質問ナサル御方ガナケレバ、委員外ノ
御方カラ御質問ヲシタイト云フコトデアリ
マス、……後藤君ニ御願ヒ致シマス

○委員外議員(伯爵後藤一藏君) ソレデハ
私御當局カラチヨット御説明ヲ承ッテ置キタ
イノデアリマス、丁度逓信大臣モ御出デノ
ヤウデアリマスカラ御伺ヒ致シタイト思ヒ
マス、東北ニ電氣會社ガ出來ルト云フコト
ハ、一ツノ良イ想ヒ著キデアルト思ヒマス
ケレドモ、矢張り大臣ハ相當此ノ電氣ノコ
トニ付テハ御造詣ガ深イノデアリマスガ、
此ノコトガ一番最善ノコトト思ッテオ出デ
ニナルノデアリマセウカ、如何デアリマセ
ウカ、ソレヲチヨット伺ッテ置キタイト思ヒ
マス、ソレデ東北振興電力會社ト云フモノ
ノ出來マシタノハ九年ノ十二月カラデアリ
マス、今年ハ只今十一年ノ五月デアリマス
カラ、實際ノ測量其ノ他設計ト云フヤウナ
モノガ一年間ニ出來上ツタト云フコトハ是
ハ非常ナ驚クベキ「スピード」デアリマス、

デ逓信省ハ不斷カラ相當斯ウ云フ事ニ付テ
ハ調査ヲシ、御計畫ガアルノデスカラ、當
然ナコトデアアルカモ知レマセヌケレドモ、

我々ノ考カラ言フト、ドウモハッキリシナイ
ヤウニ思ヒマスガ、デアリマスカラ此ノ點
ニ付テ後ニナッテ、ヤッテ見タ所ガ工事費ガ高
クナッデシマツタ、ヤリ出シタモノダカラ已
ムヲ得ズ是デヤッテシマフト云フヤウナコ
トニナラナイヤウニ、御監督ノ上ニアル逓
信大臣カラ十分ニ御注意ヲ御願ヒ致シタイ

ト存ジマス、ソレカラ若シモ惡イ事ガアル
ナラバ、惡イ事ガアルトハッキリ示シテヤッ
テ戴キタイ、斯ウ思フノデアリマス、ソレデ
何デモ十五萬「キロ」ノモノヲ二百九十五圓
平均デ、サウシテ當時電力ガ五萬「キロ」カ
ラ六萬「キロ」ノ間、斯ウ云フコトデアリマ
ス、水ノ取方ハ今ハッキリ致シマセヌガ、斯
ウ云フコトノ御聲明ガアリマシタノデスガ、

其ノ範圍デハッキリ出來ルモノデアアルカト
云フコトヲ能ク檢討シテ戴キタイト思ヒマ
ス、實際ヲ言ヒマス、此ノ法案ガ提出サ
レルト同時ニ少クモ目論見書位ナモノハ提
出サルベキモノダト私ハ思フ、サウデナケ
レバ之ヲ宜シイトカ、惡イトカ云フコトヲ
我々ノ頭デ判斷ハ出來ナイコトデアルト思
ヒマス、ドウ云フ理由デアアリニナルノカ

知レマセヌケレドモ、斯ウ云フモノガ先キ
ニ出ルト云フ事柄ハ私ハ御同意出來兼ネル
コトデアリマス、兎ニ角東北ノ方面ニ於テ

モ急ヲ要スルコトデアリマスルシ、此ノ事
柄ハ惡イコトデナイ、只今ノ御話ノヤウニ
安イ電氣ガ本當ニ出來サヘスレバ、東北電
氣界ノ爲ニ大變結構ナコトデアリマス、同
時ニ既設電氣會社ノ爲ニモナル、斯ウ云フ

風ニ私ハ思ヒマスノデ、之ニハ御同意ハ致
シマスケレドモ、十二分ノ御注意ヲ願ヒタ
イト思ヒマス、ソレデ東北ノ此ノ株式ノ募
集ノコトニ付テチヨット私ハ伺ッテ見タイト
思ヒマス、株式ノ募集ナンゾ非常ニ簡單ナ
ヤウニ當局ノ方ハ考ヘテ居ラツヤウデ

アリマスカ、ソレデ東北ニ優先的ニ持タセ
ルトカ、會社ノ方ニ優先的ニ持タセルトカ、
或ハ公共團體ノ方ニ優先的ニ持タセルト云
フ御話デアリマスケレドモ、實際私ハ東北
民ガ貧乏デアツテ、會社モ貧乏デアアル、是ハ
ナカノ元手ガナイト斯ウ思フノデアリマ
ス、此ノ點ニ付テノ御見解ハ逓信大臣トシ
テ如何ナモノデアリマスカ、成程郵便貯金
ナドハ多イダラウト思ヒマスケレドモ、ナ
カナカ是ハ持テルモノデナイト思フ、現ニ
滿鐵アタリガ去年増資シタ時ニ、成ルベ
ク普遍的ニ澤山ノ人ニ持タセタイト云フ考

ヲ以テ相當ニ手數ヲ掛ケテ募集ラシタ、サ
ウシテ五株トカ、三株トカ、十株トカ云フ
モノガ相當アルダラウト豫期シテ居ッた所
ガ、非常ニ少カッタト云フ事實ガアッタノデ
アリマス、ドウモサウ云フコトガ今迄ノ經
驗カラ行キマス、多イト思フノデアリマ
ス、ソレカラ又朝鮮銀行ノ債券アタリモ其
ノ外臺灣銀行アタリノ例カラ言ッテモ、其ノ
土地ノ人間ガ持ツコトガ少クテ、却テ内地
人ガウント持ツ、斯ウ云フ事例ガ非常ニ多
イ、今度ノ東北電力會社ノ株ニ付テモ利廻
カラ言ッテモ、非常ニ東京ニ居ル人カラ考ヘ
レバ有利ナモノト思ハレマスケレドモ、東
北民ノ人達ハソコ迄ハ私ハ考ガ及ンデ居ナ
イト思フ、及バセルノニハ隨分手數ガ掛リマ
スシ、及ンデモ現金ヲ尊ブ東北民ハ、ソレハ五
百ヤ千ノ金ハ持ッテ居デモ出スダケノ勇氣ガ
ナイ、此ノ邊ノ所ヲ十二分ニ考慮シテ貰ハナケ
レバナラスト思フノデアリマスガ、若シモサウ云
フ結果ガ來タトスルナラバ、結局政府ハ東北人
ノ爲ト云フ聲バカリ大キクシテ、實際ニ東
北人ノ爲ニナラスコトニナリ、寧ロ中央ノ
人達ガドンノサウ云フ有利ナモノハ持ッテ
シマッテ、東北民ハ持テナイデモ、仕方ガナ
イ、ソレヲドウスルコトモ出來ヌ、斯ウ云
フコトデアレバ、東北民ハ唯指ヲ銜ヘテ居

ルト云フコトニナリハシナイカト思フノデ
アリマス、ソコデ一ツ御考ヲ戴キタイ事柄
ハ、公共團體ニ低利資金ヲ貸スト云フコト
デアリマスガ、會社ナリニハ出來ヌ、併シ
個人ニハムツカシイカモ知レマセヌケレド
モ、會社位ニハ何トカシテ安イ金ヲ貸シテ
オヤリニナッタラドウカ知ラスト思フノデ
ス、是ハヤリヤウガ何トカアルモノデナイ
カ、興業銀行ナリ、何ナリヲ通ジテ、ヤッテ
建設利息配當ナドガ四分デアルト云フコト
ハ、何時御定メニナツタカ知リマセヌケレド
モ相當高イト思ヒマス、大正十五年頃ニ於
テハ五分位ノ建設利息配當ヲヤッテ居ッた會
社ハ幾ラモアリマス、アノ時ハ相當金利ノ
高イ時デアリマス、デアリマスガ、此ノ低
金利ノ時代ニ於テ、公債ガ三分五厘ト云フ
ヤウナ時ニ四分ナドト云フノハ高過ギハシ
ナイカ、斯ウモ思フノデアリマス、ソレデ
五分ノ建設利息配當ラシタ時代ハ定期預金
ノ利息モ六分カ何カシテ居ッた時代デアリ
マス、今ナラバ自分ノ方ガ定期預金ノ利息
ヨリ高イト云フヤウナ結果ニナツテ居リマ
スカラ、何トカ其ノ邊ハドウゾ御考ヲ戴キ
タイト思ヒマス、是ハ先カラ遞信大臣ノ御
話ノ中ニアッタノデスガ、ア、云フ御精神デ

アルナラバ、此ノ東北發電會社ト云フモノ
ハ、先キ申上ゲタヤウニ、東北民ガサウ
持ツコトガ出來ナイト云フコトデアルナラ
バ、寧ロ公共團體トカ何トカ云フモノニ持
タセテ、サウシテ出來ルダケ今ノ配當ノ制
限ヲグット爲スツテ、サウシテ電氣ヲ安イ上
ニモモット安クシテヤル、斯ウ云フ所マデ一
ツヤッテ戴イタ方ガ、皆サンノ當局ノ御考ニ
モ一致シ、亦東北民ノ爲ニモナル結果ニ
ハナリハシナイカ、ソレガ皆サンノ目的ヲ
貫徹サセル上ニ於テモ宜イノデナイカ、サ
ウシテ既設ノ電氣會社ニモ其ノ安イヤツヲ
廻シテヤルト云フヤウナヤリ方ニシテ、寧
ロ是ガ非營利會社ト言ウテハ惡イカモ知レ
マセヌガ、振興ノ爲デアルカラ、營利ヲ目
的トセスト云フコトヲハッキリシテ、利率ヲ
高クシナケレバ、東北ノ人達ガ持タヌカラト
云フヤウナコトヲ可ナリ願慮シテ居ラッシ
ヤルヤウデアリマスガ、サウ云フコトヲ全
部擲ッテデスナ、之ヲサウ云フ風ナ方面ニ
ヤッテ戴ク方ガ宜カッタノデナイカ、斯ウ思
フノデアリマス、ソレカラモウ一ツノ事ハ
今ノヤウナヤリ方デヤッテ戴イテ、本當ニ今
度ノ東北發電會社ト云フヤウナモノガ、丁
度共同火力ト云フモノト同ジヤウナ意味ニ
於テ、東北ノ共同水力ト云フヤウナ意味デ

取扱ハレルコトガハッキリシテ來ルト思フ、
サウスルト、一番今或部分ニ於テ心配シテ
居ルヤウナ既設ノ六縣下六十ノ會社ヲ育シ
テナラスト云フヤウナ事柄モ相殺スルデア
ラウ、斯ウ思フノデアリマス、ソレデ既設
ノ會社ヲ助ケルコトガイケナイ、寧ロ此ノ
東北電力會社ニ依ッテ安イ電氣ヲ供給シテ、
既設ノヤツヲ潰シテシマヘト云フヤウ
ナ意見ガアルト伺ッテ居リマスケレドモ、サ
ウ云フ御考ハ私ハ非常ナ暴論デアルト思
フ、マサカニ之ニ御同意ニナツテ居ラッシヤ
ルトハ思ハナイノデスガ、遞信大臣ノハッキ
リシタ御考ヲ承リタイト思ヒマス
○國務大臣(賴母木桂吉君) 後藤伯ハ電氣
事業ニ付テハ御造詣ガ深イノデ、私ハ何ダ
カ大變電氣事業ニ付テ非常ニ考ヲ持ッテ居
ルヤウニ言ハレマシタケレドモ、實ハ私ハ
全ク素人デ、此ノ東北電力ニ付テ只今ノ御
意見御尤ナ所ガ澤山ゴザイマスデアリマス
ガ、此ノ案ノ出來マシタ経緯ハ御存ジノ通
リニ東北救済ガ第一ノ目的デアリマシテ、
私共ノ今ノ國營ヲ目標トシテ一ツ是カラ
ヤッテ行カウ、ソレニ若シモ斯ウ云フヤウナ
組織デヤル場合ニ於テハ是同ジヤウナモ
ノハ私ハ造ラナイ積リデアリマス、是ハ兎
ニ角窮乏セル東北六縣ノ救済ト言ッテハ語

弊ガアリマスガ、兎ニ角東北六縣ニ産業ノ興ルヤウニ、而シテソレハ依ッテ、建設ニ依ッテ東北ノ勞力ガ之ニ加テ賃銀モ得ラレル、又電力モ安イモノガ供給サレルト云フコトニ依ッテ東北ガ潤フ、而シテ救済ノ一助トナル、是ハ私ハ明瞭デアルト思フノデアリマス、東北ノ人々ノ資力ハ非常ニ少イノデアリマスカラ、東北ノ人々ガ投資スルト云フコトハ困難デアラウ、此ノ御考ハ尤モデアアラウト考ヘマスガ、併シナガラ政府ガ補給ヲ致シテ居リマスル關係上、其ノ株ノ信用ハ普通ノ營利會社ト餘程違ウデアラウト思フデスカラ、金融モ亦簡單ニ、金利モ低利ニナリマスシ、金融モ斯ウ云フ堅イ株ト云ヒマスガ、サウ云フモノデ融通モ相等ニ出來ルト思ヒマスカラ其ノ邊ハ困難デハアリマセウガ、併シ將來ヲ見越シテ相當ニ東北地方ノ資力ガ此處ニ注ガレルモノト私ハ思フノデアリマス、設計ニ付キマシテハ目論見書、設計書ト云フモノヲ附ケテ出シマス云フコトガ、或ハ當然デアアルカモ知レマセウガ、兎ニ角其ノ道ノ技師、又權威者ノ協力ニ依ッテ設計、又起案サレタモノデアリマスカラ、私ハ先ツソレヲ信用致シマシテ、是デ必ズ行クモノダ、但シ此ノ起案デ満足シテ居ルカト云

フト、私ハ尙モウ少シ大ナル設計ニ依ッテ、若シモ出來ルナラバ、モウ少シ大ナル資本デヤッタ方ガ國家ノ爲ニ宜イノデヤナイカト思ヒマスガ、モウ目ノ前ニ東北六縣ノ人ガ鶴首シテ待チニ待ッテ居リマス起案ヲ、又元ヘ戻シテ總テヲ新タニスルト云フコトハ今日ノ事情ハ許サナイノデアリマス、併シソレガ將來ノ大計畫ニ支障ヲ生ズルヤウナコトデアリマスレバ、是ハナントシテモ考ヘナケレバナリマセウガ、將來ノ計畫ニハ支障ヲ來タサナイ程度ニ於テ此ノ三千萬圓ガ使ハレル、將來ハ益之ヲ發展セシメ得ルヤウニ定款ニ於テモ、法案ニ於テモ許可ヲ得テ資本ヲ増大スルコトモ出來マスカラ、先ヅ東北六縣ノ人々ノ希望ニ、一日モ早く希望ヲ充シテヤルコトガ現内閣トシテハ必要ナコトデアルト信ジマシテ、之ニ同意ヲ表シテ、責任ヲ帶ビテ提案致シマシタ譯デゴザイマス

○委員外議員(伯爵後藤一藏君) 私ノ御伺ヒ致シタイと思ッテ居リマスコトハ、會社ニ低利ノ金ヲ貸シテヤル限度ヲ會社迄延バシテヤル、公供團體カラ會社迄位ヤッテ戴クコトガ出來ナイカト云フコトト、ソレカラ此ノ東北發電會社ガ共同火力ト同ジヤウナ作用ヲシテ、出來ルダケ安イ建設費デ出來タ電

氣ヲ既設ノ六十ノ會社ニ分ケテ、サウシテ此ノ共同火力デナク、共同水力ト云フヤウナ意味デ、東北ニ斯ウ云フ會社ガ出來ルト云フコトニ考ヘテ宜シイモノデセウカ、ドウデセウカト云フコトヲ伺ヒタイと思ッタノデス、サウシテ此ノ小サナ會社ト共存共榮ニ行ク、斯ウ云フヤウナ意味デアルト私ハ思ッテ居リマスガ、左様ナコトニナルノデアリマセウカ

○國務大臣(賴母木桂吉君) 低利資金ノ融通ヲ公正團體ノミデナク、會社ニ迄延長シテハドウカ、是ハ只今ノ規定デハ預金部ノ低利資金ヲ廻スト云フコトハ困難デアリマス、併シ其ノ他ノ方法ニ依ッテ私ハ資金融通ノ途ハ相當ニ付ケラレルノデヤナイカト考ヘテ居リマス、ソレカラ先程ノ御質問ノ中ニ、此ノ安イ電力、豐富ナル電力ヲ以テ既設ノ會社ヲ潰シテシマフト云フ議論ガアッタコトモ、私モサウ云フ風ニ聽イテ居リマス、併シナガラソレハ後藤伯爵ノ仰シヤル通り暴論デアリマシテ、國家ヨリ供給區域ノ權利モ得テ居リマスシ、總テ既定ノ權利ヲ無法ニ蹂躪スルト云フコトハ、ソレハ許スベカラザルコトデアリマス、要スルニ安イ電力ヲ不足ノ會社ニ供給致シマシテ、其ノ安イ電力ヲ配給致スコトニ付キマシテハ相

當ニ安イモノニサセルト云フコトハ出來ルト思フノデアリマス、要スルニ産業ノ勃興ヲ目的トシテ付ケラレルモノデアリマスカラ、恐ラク色々東北地方ニ於テ産業ガ起リマシテ、之ガ爲ニ東北民ニ非常ナ潤ヒニナルト云フコトダケハ私ハ確信シテ疑ハナイノデアリマス

○委員外議員(伯爵後藤一藏君) 其ノ點ハ御同感デゴザイマスシ、ソレカラ先程申上ゲタ建設利子配當デスナ、後デノ配當、之ヲウント低下シテデモ、益、安イ上ニモ安クシテヤルト云フヤウナコトヲ更ニ御考慮ナサレルコトハ出來マセヌノデアリマセウカ、ソレトモウ一ツ先程申上ゲタ會社ニ低利ノ金ヲ融通スルト云フコトハ、預金部カラト云フコトハムヅカシイニシテモ、ナントカモウ一ツ御考ヘ下サルノト、出來ナケレバ更ニ外ノ方法ニ依ッテ東北ノ電氣會社ハ御承知ノ通り貧乏ナ會社バカリナデスカラ、之ヲナントカ世話シテヤッテ戴クト云フコトハ出來ナイモノデアリマセウカ、ソレヲ重ネテ御伺ヒ致シタイノデス

○國務大臣(賴母木桂吉君) 最後ノ東北ノ電氣會社ハ誠ニ微力デアアルカラ、是モ一緒ニシテヤッテ行クヤウニシタラドウカト云フ御質問デアリマスガ、サウ云フヤウナコトハ或ハサウ

云フヤウナコトニナル時期ガ或ハ早イ
ノヂヤナイカト思フノデス、要スルニ既設
會社ヲ潰スト云フ意味ハ毛頭持ッテナイノ
デアリマスカラ、既設會社ノ矢張り資本ハ
東北六縣ノ資本ガ其處ニ集中サレテ居ルノ
デアリマスカラ、其ノ因ッテ居ル東北六縣カ
ラ集ッテ居ル資本ニ依ッテ企業シテ居ルモノ
ヲ、ソレヲ丸デ二足三文ニスルト云フコト
ハ到底考ヘラレナイコトデアリマス、之ヲ
拵ヘルト云フコトガ東北六縣ヲ救ハウト云
フ目的デアリマス

○委員外議員(伯爵後藤一藏君) 只今ノ御
答辯デ能ク分リマシタノデスガ、免ニ角既設
ノ會社ト云フモノハ、過半數ガ東北民ガ持ッ
テ居ルノデス、金額ニ於テモサウダト思ヒ
マス、デアリマスカラ今ノヤウニ既設ノ會
社ヲサウ云フ風ニ遞信大臣ハ御考ヘ下サル
ト云フコトハ、東北ノ産業ノ是カラノ開發
ノ上ニモ非常ニ良イコトデアルシ、供給電
ノ尊重ト云フコトカラデモ、唯經費ノ上カ
ラバカリデナシニ、既設ノ會社ヲ御利用ナ
サルト云フコトニ本統ノ東北ノ振興ガアル
ノダト思ヒマス、ソレデドウゾ此ノ點ハ潰
ストカ云フコトハ勿論ノコト、權利ト云フ
バカリデナシニ、大イニ之ヲ利用シ助長シテ
ヤッテ、都合好ク之ヲ東北振興ノ基ニナサッ

テ載クト云フヤウナ風ニ御利用ニナルコト
ヲ切ニ希望スル次第デアリマス

○委員長(侯爵西郷從德君) 金成君ノ御質
問ガ殘ッテ居ルノデアリマスケレドモ、遞信
大臣ガ御都合デ今日ハ是デ止メテ又明日ニ
デモ御願ヒ致シマス、ソレデハ是デ今日ハ
散會致シマス

午後四時四十五分散會

出席者左ノ如シ

委員長 侯爵西郷 從德君
副委員長 男爵淺田 良逸君
委員

侯爵池田 宣政君
伯爵溝口 直亮君
子爵岡部 長景君
子爵米田 國臣君
子爵大岡 忠綱君
宇佐美勝夫君
男爵有地藤三郎君
堀切善次郎君
男爵松岡 均平君
菅原 通敬君
田所 美治君
宇野 勇作君
田中德兵衛君
辻 兵吉君

國務大臣

金成 通君

遞信大臣 賴母木桂吉君

政府委員

資源局長官兼內閣
東北振興事務局長 松井 春生君

遞信政務次官 前田房之助君

遞信省電氣局長 大和田悌二君

昭和十一年五月十七日印刷

昭和十一年五月十八日發行

貴族院事務局

印刷者 内閣印刷局